

## 一 編集後記

長年議論されてきたことだが、改めて「土壌の物理性」の特徴、役割について考えてみた。私自身は、自分の専門は「土壌物理」と思っているが、自分の専門の中心が「土壌物理」と考えている人は、この学会においても少数派のようである。やはり設立当初から農業現場に近い研究者が多く参加していることから、土壌物理を応用したい人たちの要求に答える、また現場からの要求について議論するのが一番の使命であろう。土壌物理の応用は農業現場に限らないので、他分野からの会員が増えることが今後の課題であることは言うまでもない。

まもなく100号を迎える「土壌の物理性」を振り返りながら考えると、もう少し「わかりやすい土壌物理」が

まとめられるのではないかと反省させられる。不飽和透水係数の重要性を説きながら、「どうしたら測定できませんか?」と聞かれると、「難しいです。」と答えてしまうのは、やはり情けない。土壌物理の専門家は、現場から求められる簡単な計算程度は、すぐにできる体制を整える必要がある。「土壌物理の教育と普及」について、今一度、この学会を通じて考えていくとは大切であろう。研究については国境がないので、英語の研究論文を増やすことも課題である。「土壌の物理性」の位置付けについて、是非、多くの意見をお寄せ下さい。

(編集委員 取出伸夫)

### 土壌物理学会

事務局構成	会 長	赤江 剛夫 (岡山大学)
	副 会 長	長谷川周一 (北海道大学)
	庶務幹事	成岡 市 (岡山大学)
	会計幹事	諸泉 利嗣 (岡山大学)
	編集幹事	吉迫 宏 ((独)農業工学研究所)
編集委員会	会計監査	金木 亮一 (滋賀県立大学)
	”	長野間 宏 ((独)農業・生物系特定産業技術研究機構)
	委 員 長	井上 久義 ((独)農業・生物系特定産業技術研究機構)
	委 員	石黒 宗秀 (岡山大学)
		石田 智之 (香川大学)
		井上 光弘 (鳥取大学)
		木原 康孝 (島根大学)
		酒井 俊典 (愛媛大学)
		櫻井 克年 (高知大学)
		西村 直正 (岐阜大学)
		佐藤 泰一郎 (高知大学)
		田中 宏明 ((独)農業・生物系特定産業技術研究機構)
		近森 秀高 (岡山大学)
		取出 伸夫 (佐賀大学)
		中尾 誠司 ((独)農業・生物系特定産業技術研究機構)
中村 公人 (京都大学)		
平沢 正 (東京農工大学)		
三浦 健志 (岡山大学)		
吉川 省子 ((独)農業・生物系特定産業技術研究機構)		
吉田 正則 ((独)農業・生物系特定産業技術研究機構)		

土壌の物理性 第95号 (会員配布) 2003年11月20日発行

発行 土 壌 物 理 学 会

〒700-8530 岡山県岡山市津島中3-1-1

岡山大学環境理工学部

環境管理工学科 生産基盤管理学分野内

電 話 086-251-8874, 8873

E-mail narioka@cc.okayama-u.ac.jp

URL <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jssp3/index.html>

銀行口座 中国銀行 法界院支店 (店番号 104)

普通 1775225 土壌物理学会 会長 赤江剛夫

編集委員会事務局 (投稿原稿送付先)

所在地はホームページ (<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jssp3/index.html>) で最新のものを確認して下さい。

E-mail kibyosi@ml.affrc.go.jp

印 刷 創文印刷工業株式会社

〒116-0011 東京都荒川区西尾久7-12-16